

Resona Asset Management Company Profile



会社概要

商号：リそなアセットマネジメント株式会社
(英文名: Resona Asset Management Co., Ltd.)

所在地：東京都江東区木場一丁目5番65号
深川ギャザリアW2棟

業務内容：投資運用業、投資助言・代理業、第二種金融商品取引業

設立：2015年8月3日

資本金：10億円

株主：株式会社リそなホールディングス 100%

代表者：代表取締役社長 西山 明宏

金融商品取引業者登録番号：関東財務局長(金商)第2858号

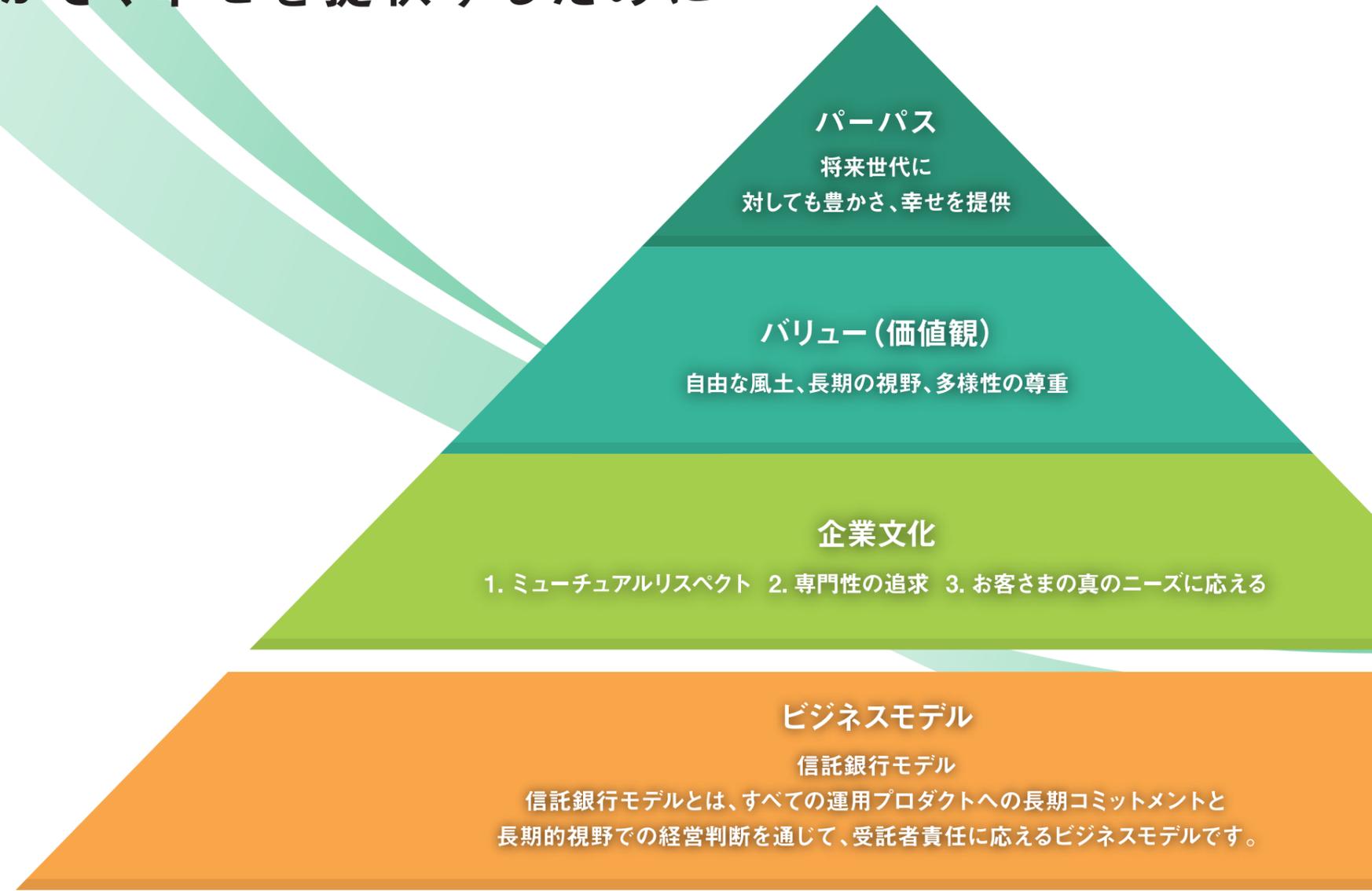
加入協会：一般社団法人投資信託協会、
一般社団法人日本投資顧問業協会

【ご注意事項】

- 本資料は、リそなアセットマネジメント株式会社で作成したものです。
- 本資料は、情報提供のみを目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘等を目的とするものではありません。
- 本資料の内容は作成時点(2024年4月1日)のものであり、今後予告なく変更されることがあります。

すべては将来世代に対しても豊かさ、幸せを提供するために

りそなアセットマネジメントのパーパスは「将来世代に対しても豊かさ、幸せを提供」する事です。
多くのお客さまに「りそなアセットマネジメントの運用サービスを受けて資産形成ができた。」、
「りそなアセットマネジメントを知ったことで豊かな老後を過ごせた。」、
「りそなアセットマネジメントの運用する商品に投資をすることで、
将来世代のためにより良い社会・環境の実現に貢献できた。」などと笑顔で言ってもらえるような
会社になりたいと強く思っております。
そのような「将来世代に対しても豊かさ、幸せを提供できる運用会社」であり続けるために、
私たちはお客さまの真のニーズにお応えする運用会社になることを誓います。
また、私たちはお客さまの資産形成に役立つ「長期投資家」と同時に
「責任ある投資家」であることを宣言します。
そしてそれをサステナブルに実現するため運用力の強化を継続的に行うことをお約束いたします。



りそなアセットマネジメント株式会社
代表取締役社長 西山 明宏

Identity of Resona Asset Management

りそなアセットマネジメントのアイデンティティー

りそなアセットマネジメントのパーパス(存在意義)は「将来世代に対しても豊かさ、幸せを提供」することです。
私たちがどのような価値観・企業文化を大切に、それをどのようなビジネスモデルによって実現していくのかについて
「りそなアセットマネジメントのアイデンティティー」として明確化しました。

About Us

私たちはりそなグループの 資産運用会社です

私たちは、りそなグループの資産運用会社として2015年8月に設立されました。

2020年1月にりそな銀行信託部門の運用機能を集約することで、

国内有数の運用会社となりました。

りそなの資産運用の歴史は約60年(※)にもものぼります。

主に企業年金や公的年金の運用を行う中で、

長期的に持続可能で安定したリターンをご提供するためのノウハウを培ってまいりました。

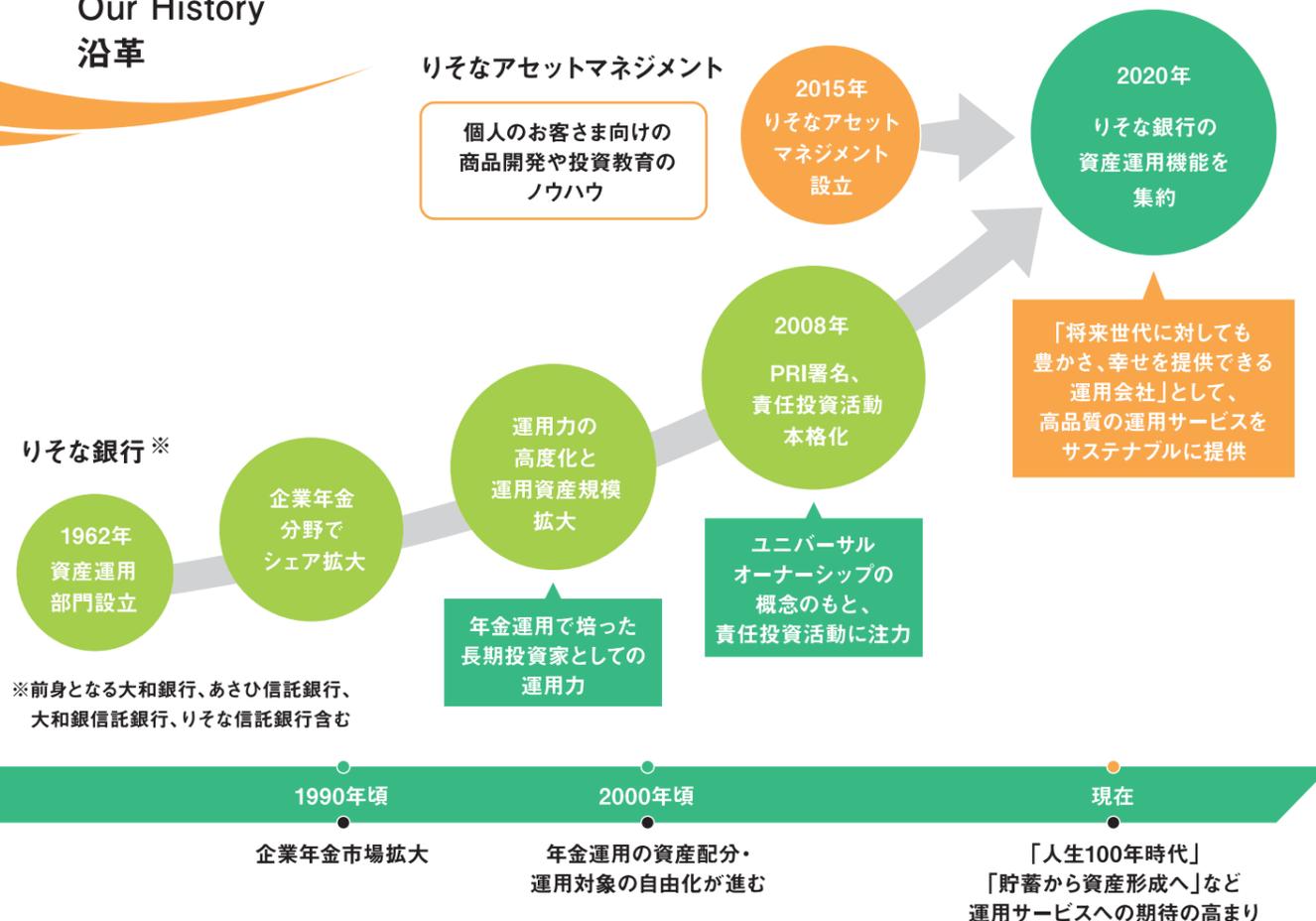
加えて、りそなグループは、リテールNo.1を目指す国内有数の商業銀行グループです。

グループ内外のネットワークと、長年の年金運用で培ってきた運用力を組み合わせることで、

真にお客さまに必要とされる商品・サービスをご提供してまいります。

※りそな銀行からの通算。

Our History 沿革



Our Philosophy and Approach

お客さまの、 より豊かな人生のために

私たちは、お客さまのより豊かな人生のために、

最も運用において大切なことは「長期国際分散投資」であると信じています。

「長期国際分散投資」を効果的に提供するため、私たちは「インデックス運用」も

「アクティブ運用」も行う運用会社です。

それがお客さまの真のニーズにお応えするために必要なものであり、

また私たちが付加価値を提供できるものだと考えています。

従って、「圧倒的に高品質なインデックス運用者」と「長期的に再現性のある超過収益を

産み出すことのできるアクティブ運用者」でなければならないと考えています。

「インデックス運用」の目的は多様な投資機会を提供することだと考えております。

加えて、アセットマネジメントの重要性が増す中、同時に責任も大きくなると

考えており、「ユニバーサルオーナーシップ」の概念を取り入れ、

「責任投資」活動を一層進めてゆきます。

「アクティブ運用」については、長期的に再現性のある超過収益を

産み出すため、アクティブ・ブティックの集合体を指向しています。

従って各々のブティックがそれぞれに「運用哲学」を持っております。

代表的なアクティブ・ブティック

株式運用

- 市場型
- 長期競争力評価／厳選
- 小型／グロース

- バリューストック
- インパクト

債券運用

- 金利予測
- 満期構成調整
- クレジット



AIの急速な進歩や地政学リスクの高まりなど、資産運用を取り巻く環境は大きく変化しています。

私どもの使命であるお客さまの長期的な資産形成に貢献するために、多様な専門性をもつ運用プロフェッショナル集団が一丸となって、市場環境の目まぐるしい変化の中でも運用成果を追求してまいります。

運用部門担当 執行役員 蔦谷 智之

1998年から一貫して運用関連業務に従事し運用経験年数25年以上。運用関連事項全体を統括。

As a Responsible Investor

責任ある投資家として

「未来のあるべき姿」の実現を目指します

当社は責任投資活動を実践し、「未来のあるべき姿」を実現していくことで、将来世代に対しても豊かさ、幸せを提供できる運用会社として、受託者責任を果たしてまいります。

りそなアセットマネジメントが考える「未来のあるべき姿」

インクルーシブな社会経済



大切な各種資本への配慮が行き届いた動的な社会経済システムが構築された未来

サステナブルな環境



脱炭素・循環経済への移行や、生物多様性の保全が実現された未来

企業文化、企業のパーパス



企業のパーパスや役割が再定義され、新しい企業文化が醸成された未来

投資の意思決定プロセスへの「ESGの組み込み」

建設的な「対話・エンゲージメント」

適切な「議決権行使」

当社は責任ある機関投資家として、以下のようなグローバルな活動に参画・署名しています



21世紀に入り、地球の限界といわれるように、これまでの大量生産・大量消費の時代から限りある資源を有効活用しながらの豊かな社会作りに向けて、社会全体がその取組を進めています。金融、特に資産運用業界もESGやSDGsを通じて、企業の持続的な成長と社会の持続的な発展にしっかり支援してまいります。

チーフ・サステナビリティ・オフィサー
常務執行役員 責任投資部担当 松原 稔

ESG投資に関する専門家として、環境省、経済産業省、金融庁、農林水産省などが開催するESGに関する委員会などに数々参画。

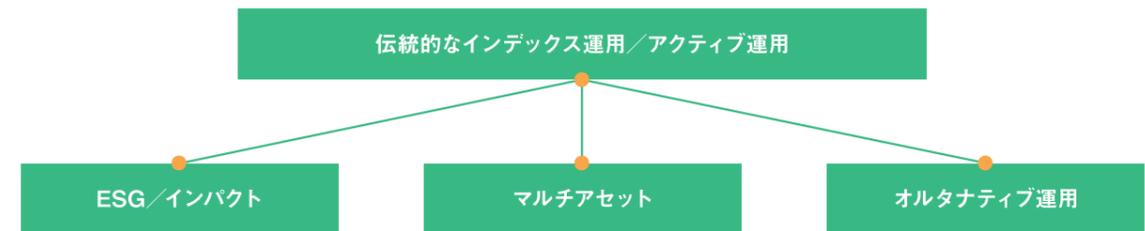
主な書籍：日弁連ESGガイドの解説とSDGs時代の実務対応（共著）商事法務 2019.6
実践 人的資本経営（共著）中央経済社 2023.3

Our Solutions

幅広いソリューションをご提供

多様化・高度化する運用ニーズにお応えします

当社は、お客さまの多様化・高度化する運用ニーズへの対応と効果的な「長期国際分散投資」の両立のため、株式、債券やリートなどの代表的資産のアクティブ運用と高品質なインデックス運用をベースとしつつ、マルチアセット運用やオルタナティブ運用などの幅広い商品ラインアップを提供しています。



個人のお客さまの資産形成をサポートします

未来資産形成ラボ



DCやNISAに関する動画をはじめ、資産形成に役立つコンテンツを公開しています。

ホームページ：
<https://www.resona-am.co.jp/lab/>



資産形成全般に関する社内研究所として、「未来資産形成ラボ」を設置しています。当ラボでは、資産形成を広めるための過去の概念・慣習にとらわれない新たなアプローチを取り入れた研究を行い、それらをもとに個人のお客さまおよび資産運用サービスに携わる金融機関等に対し、資産形成に関する有益な情報・サービスを提供してまいります。これにより、資産形成に対する理解や適切な手法を広め、資産形成が生活の一部として当たり前実践される未来をもち、日本全体の家計資産を底上げすることを目指します。

未来資産形成ラボ 所長 南川 久